

社会資本総合整備計画 事後評価書																
計画の名称	福井県における賑わいと活力のある港湾空間の形成															
計画の期間	令和 0 2 年度 ~ 令和 0 6 年度 (5年間)												重点配分対象の該当			
交付対象	福井県															
計画の目標	県内の物流拠点である港湾の利便性向上を図り、効率的な荷役作業等に寄与するとともに港湾利用者の満足度を向上させる。															
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		863	A	863	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	港湾の利便性向上を図るため、利用頻度および港湾利用者からのニーズが高い係留施設などの港湾施設11施設の建設・改良を行う。 利便性向上を図る港湾施設数（計画施設数22施設） （建設・改良施設数）＝（R6末における建設・改良済み施設数）－（R2当初における建設・改良済み施設数）	4施設	7施設	15施設

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02	R03	R04	R05	R06													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	福井県	直接	－	重要	改良	岸壁（-12.0m）改良	係船柱設置等 L=480m	敦賀港・鞠山北 地区	■	■	■	■	■	126	－	策定済
	A02-002	港湾	一般	福井県	直接	－	重要	改良	泊地（-7.5m）改良	浚渫 V=7,000m3	敦賀港・金ヶ崎 地区	■					219	－	策定済
	A02-003	港湾	一般	福井県	直接	－	重要	改良	岸壁（-4.5m）改良	車止め設置等 L=200m	敦賀港・川崎・ 松栄地区	■	■	■			15	－	策定済
	A02-004	港湾	一般	福井県	直接	－	重要	改良	物揚場（-4.0m）改良	車止め設置等 L=305m	敦賀港・川崎・ 松栄地区	■	■	■	■	■	6	－	策定済
	A02-005	港湾	一般	福井県	直接	－	重要	建設	栈橋（-2.0m）	栈橋整備 L=160m	敦賀港・井の口 地区	■	■	■	■	■	211	－	-
	A02-006	港湾	一般	福井県	直接	－	地方	改良	岸壁（北）（-10.0m）改 良	トラップ設置等 L=555m	福井港・福井地 区	■	■	■	■	■	100	－	策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-007	港湾	一般	福井県	直接	－	地方	改良	岸壁（北）（-7.5m）改良	タラップ設置等 L=780m	福井港・福井地区	■	■	■	■	■	90	－	策定済
	A02-008	港湾	一般	福井県	直接	－	地方	改良	岸壁（北）（-5.5m）改良	タラップ設置等 L=280m	福井港・福井地区	■	■	■			31	－	策定済
	A02-009	港湾	一般	福井県	直接	－	地方	改良	物揚場（-4.0m）改良	タラップ設置等 L=250m	福井港・福井地区				■	■	25	－	策定済
	A02-010	港湾	一般	福井県	直接	－	地方	改良	船だまり物揚場（-4.0m）改良	タラップ設置等 L=230m	福井港・福井地区				■	■	19	－	策定済
	A02-011	港湾	一般	福井県	直接	－	地方	改良	物揚場（-3.0m）改良	タラップ設置等 L=320m	福井港・福井地区				■	■	21	－	策定済
											小計						863		
										合計						863			

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
福井県において評価を実施	事業完了後
	公表の方法
	福井県ホームページで公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	港湾施設の利便性向上を図ったことで、効率的な荷役作業等に寄与するとともに港湾利用者の満足度を向上させた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	利便性向上を図った港湾施設数		
	最 終 目標値	15施設	当初の予定どおり事業を進めることができた。
	最 終 実績値	23施設	